

1. 開催場所：沖縄県総合福祉センター(沖縄県那覇市首里石嶺町 4-373-1)
2. 開催日時：平成 27 年 5 月 19 日(火) 19 時 00 分～21 時 45 分
3. 理事総数：8 名
4. 出席者 監事：小金澤賢司
理事：比嘉靖、安里克也、土田真也、田村浩介、山城峻、久貝明人、桑江良貴、下里綱
欠席者：石川丈
5. 議長選任：定刻に至り、本日の第 2 回理事会は定数を満たし有効に設立した旨を告げ、議長の選任を諮ったところ、満場一致をもって県立中部病院 比嘉靖氏を議長に任命した。続いて審議事項に入った。
議事の経過の要領及び議案別議決の結果。

【審議事項】

1) 事務局

1. 会員動向について 【承認】

【入会：7 名】

【退会：3 名】

2. ホームページの求人情報の規定について 【承認】

⇒下記の埼玉県士会からの抜粋を参考に作成していく(埼玉県士会にも了承を得る)

【参考：埼玉県作業療法士会より抜粋】

求人情報を掲載希望の皆様へ

- ・求人情報は、埼玉県作業療法士会会員を対象とした OT 職種のものに限ります。
- ・求人情報は埼玉県内および隣接する地域の施設に限定させていただきます。
- ・営利目的（人材を紹介して報酬が発生する場合など）の掲載はおことわりします。
- ・求人情報について、埼玉県作業療法士会が掲載不適当と認めた場合、一方的に掲載された情報を削除することがあります。（例：事実と異なる情報・虚偽の情報など）
- ・求人情報は、下記の必須情報を記載の上、メールアドレス宛てに、ワードなどのテキストファイルにて送信してください。ホームページへの掲載料はかかりません。
（施設名・施設種類・所在地・連絡先・担当者名・勤務形態・募集人数・主な業務・採用条件・その他）
- ・掲載期間は、概ね 2 ヶ月とさせていただきます。期間延長や、掲載取り下げを希望される場合はご連絡ください。
- ・随時更新となります。

求人情報を利用される会員の皆様へ

【自己責任の原則】当ウェブサイトを利用した場合に生じた、いかなる不利益についても埼玉県作業療法士会は一切の責任を負いません。利用者の自己責任において情報を利用してください。

3. 一般社団法人 宮城県作業療法士会 30 周年記念誌への祝辞について(依頼)

⇒祝辞原稿は見合わせ、電報を送る(祝辞を含め、慶弔の規定が必要との意見が挙がる)

1. 祝辞原稿(記念誌後半のページ) 400 文字程度 Microsoft Office Word 2003 形式以降
2. 顔写真 1 枚(jpeg 形式の電子ファイル)

提出期限：平成 27 年 6 月 20 日(土)までに E-mail にて提出。

E-mail アドレス：souai-rk-riha@rondo.ocn.ne.jp

4. 県士会会員情報変更届用紙の見直し 【承認】

- ・勤務先情報の E-mail 記載の欄を大きくしたい (理由：メール記載欄が小さく書きづらい)
- ・入会記入欄に「〇〇年度 新規入会希望」という欄を設けたい
(理由：新規入会時、年度末に提出があると今年度の入会希望なのか、来年度の入会希望なのかが判断つかない為)
- ・入会届の振込日記載欄に下線を入れる
(理由：県士会費を琉球銀行振込後、提出だが振込日記載欄に記載せずに提出する会員がいる為)
- ・年会費 7,000 円と記載 (理由：記載があると振込金額が明確になり、わかりやすい為)
- ・改姓と住所変更の記載欄を分けたい
(理由：改姓と住所変更記入欄が一緒だったが、住所は上記に記載する欄があり、二重に記載させてしまう為)
- ・退会と休会の欄に、勤務先の記載欄を設けたい
(理由：退会の理由に郵便物が届かないなど記載あり、異動届が提出されておらず届いていなかった可能性がある為、退会時点での勤務先情報が知りたい。休会時、職場を産休・育児休暇しているのか退職なのか把握したい)

※その他変更したい点がありましたら、別紙に追記記載お願いします。

⇒休会届提出の期限を追加。

5. 地域ケア会議助言者派遣について 【継続審議】

1) 人材派遣の流れの確認(前回の理事会議事録より)

市町村からの地域ケア会議派遣依頼は、県を經由して職能団体へ(市町村から直接の依頼ではない)。

OT 県士会の窓口は、OT・PT・ST 県士会(協会)が協力して立ち上げている「沖縄県リハビリテーション専門職連絡協議会」。※協議会の窓口は、当面 PT 県協会とする事が提案されている。

⇒現時点では「沖縄県リハビリテーション専門職連絡協議会」窓口として PT 県士会協会がまだ機能していない？機能するまでの対応について検討が必要と思われる。

【作業療法部門に関する文書について】

①県への書類提出 ②県担当者(米須様)へメールでの書類提出 ③派遣依頼文書の作成・郵送

⇒①～③について、基本的に OT 県士会事務局を統一した窓口とする。

2) 田村理事(地域包括ケアシステム推進委員長)

1. MTDLP 幟について 【継続審議】

「今こそ、ゆいまーる」「みんなでつくる、いきがいのまち」

2. MTDLP 研修について 【継続審議】

参加費の設定、演習(330分) 半日研修を前期総会の日開催について(アドバイザー:宇田監事に依頼)

3. 県士会組織づくりのためのプロジェクト発足 【継続審議】

4. MTDLP ビーチパーティ 【承認】

⇒福利厚生部と連携して企画進める。

3) 比嘉会長

1. 沖縄県介護実習・普及センター運営委員会委員及び福祉用具専門部会部員の推薦について 【承認】

・運営委員会委員 1名:現在は金城知子氏(沖縄県リハビリテーション福祉学院)

※今年度の運営委員会を平成28年1月下旬に予定。

・福祉用具専門部会部員 1名:現在は新里碧氏(沖縄県リハビリテーション福祉学院)

※今年度の福祉用具専門部会を平成27年6月12日(金)午後から予定。

2. 九州合同学会(大分県)時の合同士会長会議および九州支部会議の会長代理参加の検討 【承認】

⇒久貝事務局長参加予定。

3. 平成27年度新入会員オリエンテーションについて 【継続審議】

⇒オリエンテーション配布資料に関しては、メールで修正し、明日から印刷に入る予定(50部)。

今年度はアンケート(記名)を作成し、興味を持った部や研究会を確認。アンケート作成は福利厚生部と事務局。理事・部長は会場設営等のため、18:30集合。

4. 平成27年度前期総会議案書について 【継続審議】

⇒メールで修正し、次回理事会(6月2日)に最終確認。

5. 保険部担当理事について 【承認】

下里理事が事業部と兼任。

6. 県士会費未納者への対応について 【継続審議】

未納者へハガキで督促状を郵送。それと並行して会の活動と会費との関係性を説明する内容を交えての広報を、FAX・HPでも行っていく(文面は会長で作成)。

【報告事項】

1) 事務局

局長:久貝明人

1. 会員の動向について

【異動:3名】

2. 受理文書について

日本作業療法士協会(平成27年度第2回47都道府県委員会開催のご案内、作業療法推進活動用ポスターの受付について、パンフレット・広報誌オペラ等の配布申込のご案内)、他都道府県士会ニュース・会報誌・学術誌・研究冊子(福岡・広島・大阪・長野・岡山・青森・山梨・山口・北海道)、他団体ニュース・会報誌・学術誌・研究冊子(沖縄県手をつなぐ育成会・沖縄県理学療法士協会・沖縄県精神保健福祉連合会・沖縄県薬剤師会・沖縄県社会福祉協議会)、沖縄県医師会(沖縄県在宅医療連携体制推進委員会 第6回在宅医療連携システム構築に係る小委員会の開催について)、沖縄県社会福祉協議会(平成27年度パワハラ・セクハラ講習会「望まない行為」のご案内)、沖縄県介護福祉士会(第20回九州ブロック介護福祉士研修会(後援依頼))、沖縄県身体障害者福祉協会(第三種郵便物の定期調査について)、(一社)日本高次脳機能障害学会(一般社団法人への変更・HPとメールアドレスの変更のお知らせ)、福岡国際医療福祉学院(学院長の就任の報告)、福祉機器コンテスト2015事務局(福祉機器コンテスト2015開催及び作品募集に

ついて)、**㈱いきがいきレーション**(小規模多機能ホームいきがいのまち開設のご報告)、**日総研出版**(呼吸療法認定士 第20回受験対策の案内)、**宮城県作業療法士会**((一社)宮城県作業療法士会30周年記念式典・祝賀会のご案内、(一社)宮城県作業療法士会30周年記念誌へのご祝辞について)、**沖縄県栄養士会**(平成26年度栄養ケア活動支援整備事業報告書(冊子))、**NPO 法人沖縄県福祉ネットワーク協会**(臨床美術研修会・七宝焼き教室の案内)、**沖縄商工会議所**(見積書・請求書)

3. FAX 通信履歴

1. H27.5.18~19(月~火)「平成27年度新入会員オリエンテーションの再案内・造形表現活動研究会×臨床作業哲学研究会による展示会プロジェクトの案内・平成27年度県士会費納入について」:全施設

2)財務部

部長:山城峻

1. 会費について(4月1日~4月30日)

会費収入:8件(県士会指定口座への直接納入:8件、コンビニ納入分:0件)

2. 会費納入率(4月末時点)

平成26年度:0.6% 平成27年度:1.2%

3. 会計打ち合わせ:4月22日(火)

3)学術部

部長:石川丈

1. 「作業療法研究~第7号~」について

印刷会社との編集作業終了し、5月18日付で印刷を終え、事務局へ納品。

事務員の方で、会員および都道府県士会、国立図書館等へ発送予定。

作成部数:700冊 印刷代:158,00円

2. 研究会ミーティングについて

5月8日(金)19:30~ 小規模団体室にて開催。参加者:石川理事、金城氏、吉岡氏、矢野氏、照屋氏の5名。

・研究会 FAX 送信について

FAX送信以外にメールでの情報提供を進めてほしい。FAX送信では各施設の全てのOTに回覧されないという意見がある。再度、施設OT代表者のアドレス登録を依頼してほしい。県士会入会時に会員のメールアドレスを教えてもらい、情報提供できる体制をとってほしい。

※県士会HPに勉強会や総会、新人オリエンテーションのスケジュールが確認できるようなカレンダー表示等を設け、随時、会員が県士会の活動が確認できるように工夫してもいいのではないかと。

・研究会応募期限後の研究会活動申請依頼があった場合の対応について

FAX送信のみ使用可能としてほしい。支援金については、応募期限内にきちんと書類提出されている団体の支援金が縮小しないような配慮をしてほしい。

・新入会員オリエンテーションについて

5月23日(土)19:30頃に各研究会代表者の方が会場に集合してもらえるように説明しています。懇親会の時に、各研究会の紹介をしていきます。

・その他

支援金の2万円以外に研修会企画する際の運営資金サポート枠を設けてほしい。離島で研修会を企画検討するが、資金的に厳しい面があるため、開催できていない部分がある。

⇒「離島支援金の様な予算組みも必要ではないか」、「離島から本島での研修等に参加した際の参加費を免除・軽減してはどうか」等の意見が挙がる。

3. 九州士会長会主催合同研修会について

熊本県担当者より、9月~10月頃に企画会議を開催したいと連絡がありました。テーマ等は未定。おそらく、リーダー育成研修会になると思われる。

4)教育部

部長:土田真也

1. 事例検討会②を1月24日仮日程としていましたが、2月7日に変更しています。

→県学会候補日との重複のため。

5)事業部

理事:下里綱

1. 去る4月23日(木)、なごみ会主催県民健康フェア実行委員会へ参加

8月9日(日)に沖縄コンベンションセンターにて開催予定。

作業療法士会のboothは昨年同様。役割に関しても昨年度と同様に駐車場係となった。

2. 県民健康フェアのテーマ『笑顔と元気のおきなわ』は作業療法士会からの提案が採用された。

・新聞両紙へ掲載する広報用論壇原稿について

沖縄県作業療法士会、沖縄県言語聴覚士会が執筆することに決定した。⇒比嘉会長へ執筆の依頼済。

- ・今回の県民健康フェアは特に若い世代の方々に足を運んでいただきたいとの趣旨のもと、スタンプラリーの開催、体脂肪計のプレゼント（限定100名）など工夫を凝らしたイベントにする予定。
- ・次回の実行員会は6月17日（木）

6) 広報部

理事：田村浩介

- ・ホームページについて：スマートフォン版作成中、交流サイトを検討する。MTDLPに関するページを作成中。

7) 福利厚生部

部長：桑江良貴

1. 新入会員オリエンテーション後、懇親会を企画。
2. 表彰規定作成を検討中。

8) 渉外部

部長：安里克也

1. 平成27年度芸術・文化講座開催等事業運営委員会参加について
安里副会長が委員として参加。

9) 保険部

部長：上江洲聖

特に無し

10) 比嘉会長

前回からの活動報告

- 4/24 沖縄リハビリテーションセンター病院にて県士会説明会に参加
- 4/28 沖縄県リハビリテーション専門職連絡協議会 第2回会議に参加
- 5/12 県士会地域包括ケア推進委員会に参加

今後の活動予定

- 5/23 新入会員オリエンテーション
- 5/26 沖縄県リハビリテーション専門職連絡協議会 第3回会議に参加
- 5/27 沖縄市地域ケア会議助言者参加
- 5/30 OT協会代議員総会への参加
- 5/31 第2回47都道府県委員会に参加
- 6/2 リハ工学カンファレンス実行委員会

11) その他

1. 地域包括ケアシステム推進委員会

- ・第2回定例会：5月12日（火）
- ・MTDLP推進委員・本部委員：5月23日、24日第4回全国推進会議へ参加（県士会から安村委員を派遣）
- ・チームMTDLPゆいを発足：毎月第2木曜日定例会
- ・沖縄県リハビリテーション専門職連絡協議会（沖リ専協）発足：第2回定例会5月26日（火）
参加者：比嘉会長、安里副会長、久貝事務局長、吉岡、中村、田村（5月はOT担当）
- ・意思決定の流れ
毎月第2火曜日：地域包括ケアシステム推進委員会 第2木曜日：チームMTDLPゆい
毎月第3火曜日：（一社）沖縄県作業療法士会理事会
毎月第4火曜日：沖縄県リハビリテーション専門職連絡協議会
- ・地域ケア会議：沖縄市4月22日（田村氏）、5月13日（吉岡氏）、5月27日（比嘉氏）、宮古島市5月28日（中川氏）
- ・地域ケア会議等、人材派遣の流れについて確認

2. 第13回沖縄県作業療法学会

担当理事：石川丈

今週、運営委員会開催予定。

以上をもって本（拡大）理事会の報告事項・審議議案全部の審議を終了したので、議長は閉会の挨拶を述べ、21時45分に散会した。